

## 通話中着信のサービス概要

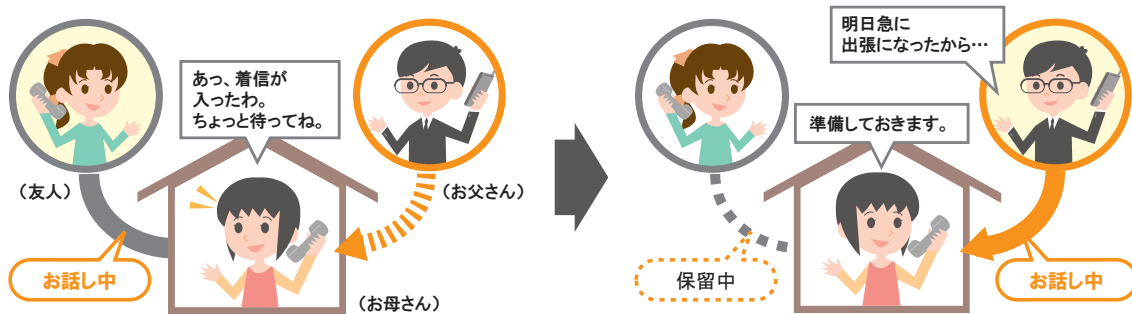
※「通話中着信」は、「ドコモ光電話バリュー」の月額使用料に含まれるオプションサービスです。

### 「通話中着信」の機能

お話し中に他から電話がかかってきた場合、フックボタン\*を押すだけで、通話相手を保留し、後からかけてきた方とお話しいただけます。

\* 電話機の種類によっては、フックボタンを「フラッシュ」「Ⓢ」等と表示している場合があります。

※お待ちいただいている方には保留音が流れます。フックボタンを押すことにより、お話し相手を切り替えることができます。



## ご利用上の留意事項

- お話し中に、後からかかってきた電話に应答するため、通話相手の方にお待ちいただいている間の通話料は、
  - ・「通話中着信」ご契約者からかけた電話の場合、「通話中着信」ご契約者のご負担になります。
  - ・「通話中着信」ご契約者にかかってきた電話の場合、電話をかけてきた方のご負担になります。
- フックスイッチまたはフックボタンを長く押しますと、電話が切れてしまうことがあります。
- お話し中に他からかけてこられた方には、呼出し音が聞こえます。なるべく早く应答してください。
- 次のようなときは、他から電話がかかってきても信号が入らないことがあります。
  - ・受話器をとってダイヤルする前の発信音が聞こえているとき。
  - ・ダイヤル中のとき。
  - ・相手の方のダイヤルを回し終わって、呼出し音が鳴っているとき。
  - ・110番や119番等との通話中のとき。
- 「通話中着信」を一時的に停止することはできません。停止する場合は、ご契約を廃止する必要があります。再度「通話中着信」をご利用する場合は、お申し込みと工事費が必要です。  
ただし、「ドコモ光電話バリュー」に含まれる「通話中着信」機能を停止されたい場合については、当社へご連絡いただくことで停止することが可能です。
- テレビ電話ご利用上の留意事項
- 通話または通信中に、「通話中着信」によるテレビ電話を受けることはできません。音声通話となります。
- 高音質電話ご利用上の留意事項
- 通話または通信中に、「通話中着信」による高音質電話を受けることはできません。標準音声での通話となります。
- データ接続ご利用上の留意事項
- 通話または通信中に「データ接続」で着信した場合、「通話中着信」は作動しません。

## 他のオプションサービス等と併せてご利用の場合の留意事項

サービス名等	留意事項
発信者番号表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 割り込み着信に対する電話番号は表示されません。</li> <li>● ドコモ光電話対応ルーターの「キャッチホン・ディスプレイ」機能を使用することで、「通話中着信」等での割り込み着信の際にも、「発信者番号表示」による電話番号を表示します。</li> </ul> <p>※初期設定では、キャッチホン・ディスプレイを「使用しない」に設定されています。</p> <p>※キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要となります。</p> <p>※ドコモ光電話対応ルーター「PR-200NE」「RV-230シリーズ」「RT-200シリーズ」をご利用の方は、最新のファームウェアにバージョンアップすることをご利用いただけます。</p>
ナンバー・リクエスト	お話し中にあとからかかってきた電話（割り込み電話）が電話番号を『通知しない』でかかってきた場合、「通話中着信」は機能せず、「ナンバー・リクエスト」のメッセージで応答します。
転送でんわ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無条件転送設定時 「通話中着信」は作動しません。 「転送でんわ」契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：転送先へ転送中 2コール目：発信者に話中音を返します。</li> <li>● 無応答時転送設定時 設定された呼び出し秒数以内にフッキング操作を行えば割り込み可能です。 「転送でんわ」契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：通話中 2コール目：割り込み音が入ります。</li> <li>● 話中時転送設定時 「通話中着信」は作動しません。 「転送でんわ」契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：通話中 2コール目：転送先へ転送します。</li> <li>● ご利用にあたっての設定中（例えば、転送先電話番号の登録中など）には、「通話中着信」等は作動せず割り込み音は鳴りません。</li> </ul>
迷惑電話ストップサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「迷惑電話リスト」に登録された相手による割り込み時は「迷惑電話拒否」が優先されます。</li> <li>● 「迷惑電話リスト」に登録する場合、「通話中着信」により応答した通話相手（第三者）が登録対象となり、最初の通話相手は登録できません。</li> </ul>
着信お知らせメール	「通話中着信」により切り替えて通話した場合も、切り替えず通話しなかった場合も、どちらもお知らせメールを送信します。
ダブルチャネル	2チャネルとも通話中のときに「通話中着信」が作動します。 1チャネルのみ通話中の場合は「通話中着信」は作動しません。ただし、ドコモ光電話対応ルーターの割込音通知設定をすることにより、「通話中着信」相当の機能がご利用になれます。
指定着信機能	指定着信番号へ着信した場合は、「通話中着信」はご利用できません。

## 通話中着信のご利用方法

ご利用前に、電話機等へ特別な設定は不要です。

### 通話中に、他から電話がかかってくると



通話中の受話器から「ツー…、ププッ、ププッ…」という割込音が聞こえます。  
(後からかけてきた方には、通常の呼出し音「プルルル…」が聞こえています。)

### お話し中の相手にお待ちいただき、後からかかってきた電話に応答したい場合

フックスイッチ



または



フックボタン

- ① お話し中の相手にそのままお待ちいただく了解を得て
- ② フックスイッチ(受話器を置くところ)またはフックボタンを1回押します。  
※電話機によっては、フックボタンを「フラッシュ」「⓪」等と表示している場合があります。
- ③ 後からかかってきた電話に応答できます。  
(お待ちいただいている方には保留音のメロディ等が流れます。)
- ④ 後からかかってきた方とのお話しが終わりましたら、フックスイッチまたはフックボタンをもう一回押します。
- ⑤ 最初にお話しの方との通話に戻ります。

※最初にお話しの方にお待ちいただいている間も、電話をかけた方に通話料がかかります。

### お話し中の通話を終了し、後からかかってきた電話に応答したい場合



- ① お話し中の通話を終えて、受話器を置くとすぐにお客さまの電話のベルが鳴ります。
- ② 受話器をとると、かかってきた電話に応答できます。

※電話のベルを確認せずフックスイッチまたはフックボタンで通話相手を切替えますと、「通話中着信」機能がはたらき最初にお話しした相手の方が受話器をおくまで、最初の通話が保留され通話料がかかります。